

04 西公民館

日時 8月3日 19:00～20:30
 参加者数 約90人 意見数 17件
 主な意見 防災、財政運営、ふるさと納税、下水道の整備など



「総合計画に待機児童を3年以内にゼロとあるが、不足しているのは保育士か施設か」との質問がありました。市長は、「保育士不足。市独自の手当でも予算化した。保育士不足解消の手立てを新たな政策として打ち出す」と、早急に待機児童をゼロにし、維持していく考えを示しました。

9月1日現在の待機児童は4人。保育士不足を解消し、早急なゼロを目指す

06 昭和公民館

日時 8月16日 19:00～20:30
 参加者数 約90人 意見数 9件
 主な意見 市長杯ペタンク大会の復活、道路の整備、職員の人事異動など



今年度、肺がん検診の会場が市内で7カ所減少。うち5カ所が昭和地区との指摘がありました。「過疎地域にも血の通った政策を」との要望に市長は、「山間部で暮らす1人の高齢者を大切にしたい」と答弁。また、検診受診率が低いことを挙げ、「検診を受けて」と呼び掛けました。

肺がん検診の受診率は約2割。積極的な受診をお願いします

03 東公民館

日時 8月1日 19:00～20:30
 参加者数 約70人 意見数 17件
 主な意見 国府川の改修、介護認定、部長マニフェスト、教員の育成など



近隣市の障がい者就労継続支援A型事業所で約220人が解雇された問題。「災害時に他市を助ける総社市。福祉面でも応援できないか」との質問がありました。市長は、「困っているのは本人とその家族。できる限りのことをしたい」と、支援していく意向を示しました。

8月17日には、就労継続支援A型事業所と市の情報交換会が開催された

05 清音公民館

日時 8月9日 19:00～20:30
 参加者数 約60人 意見数 10件
 主な意見 信号機の設置、歴史広場の活用、道路・水路の整備、野焼きの指導など



清音公民館では総合計画について意見が出されました。「計画の達成度は、市民満足度ではかるべきでは」との意見に、総合政策部長は、「毎年市民満足度調査を行い、各部長にフィードバックしている。結果を踏まえて政策をつくるよう日々考えている」と答弁しました。

毎年実施している市民満足度調査。無作為抽出の市民2000人を対象としている

07 総合福祉センター

日時 8月17日 19:00～20:30
 参加者数 約150人 意見数 11件
 主な意見 ごみ集積所の設置、水道管の耐震化、人口増加など



平成30年度に完成予定の総社小学校の新校舎。保護者から「建て替えの話が学校からもなく、情報が入らない。もっと情報を出してほしい」との要望がありました。市長は、「お詫び申し上げます。やるのなら『建て替えて良かった』と言われるようにがんばりたい」と述べました。

現在の運動場に新校舎が建設される。運動場は発掘調査中

市民の声を聞き 地域の課題に目を向ける

7月20日から8月17日まで、市内7会場でガラス張り公開市長室を開催しました。全体で延べ約590人が参加。91件のご意見やご提言をいただきました。参加していただきました皆さん、ありがとうございました。

問い合わせ 秘書室 (☎) 8215



総合福祉センターで行われたガラス張り公開市長室の様子。全会場中、最多の約150人が参加した【8/17】

今年度のガラス張り公開市長室では、市が取り組んでいる障がい者千人雇用事業が全国放送されたことを紹介。加えて、ひきこもり支援、待機児童、高齢者の雇用といった「福祉政策」を中心に市政の現状を説明しました。さらに、九州北部豪雨被災地支援やチュッパン、チュッピーウォー

ター、そうじゃ小学校ライスカレー、ふるさと納税など、市のトピックスも紹介されました。各会場でいただいた意見・提言は、できる限り市政運営に反映し、可能なものから実現していきたいと考えています。意見・提言は次のとおりです。

02 山手公民館

日時 7月25日 19:00～20:30
 参加者数 約60人 意見数 13件
 主な意見 市所有バスの利用、若者の市政への参加、総社駅前の活性化など



山手公民館では、「健康維持・増進のためアドバイスできる施設の設置を」との要望が出されました。市長は、「ウォーキングコースやサイクリングコースの整備を検討している。議会と相談したうえで、健康活動でポイントのため、還元される仕組みをつくりたい」と述べました。

現在の「そうじゃ健康マイポイント」に代わる健康事業を、来年度から開始予定

01 池田分館

日時 7月20日 19:00～20:30
 参加者数 約70人 意見数 14件
 主な意見 池田分館の改修、豪溪のトイレ増設、不法投棄、生活交通など



池田分館で最も多かった意見は防災について。災害時の避難所である池田小学校周辺から遠距離に住む高齢者などの避難について意見が出されました。総務部長は、「1番安全な場所に避難できるよう周知する」と、市長は、「住民と話し合い避難所を明確にしたい」と答弁しました。

現在、池田地区の指定避難所は池田幼稚園・小学校、池田分館の3カ所のみ

ガラス張り公開市長室 2017 の結果

- 意見数 91件
- 参加者数 約590人
- 分野別で多かった意見
 - ◆防災・水防に関すること…11件
 - ◆道路に関すること…8件
 - ◆河川・橋に関すること…6件
 - ◆教育施設に関すること…6件
 - ◆施設・財産管理に関すること…5件
 - ◆高齢者・障がい者福祉に関すること…5件

※発言趣旨と答弁の概要は、市のホームページで公開していますので、ご覧ください。
 市ホームページ <http://www.city.soja.okayama.jp>